平成26年度 指定管理施設評価結果

施設名	こおりやま文学の森資料館(郡山市文学資料館・久米正雄記念館)
施設区分	c . 事業運営施設
指定管理者	公益財団法人 郡山市文化・学び振興公社
指 定 期 間	平成26年4月1日~平成31年3月31日

	評価項目					
Ι.	. 市民の平等な利用の確保 (使用許可、使用料減免の状況等)					
п.	Ⅲ. 施設の効用の最大限の発揮 (PR活動、サービス向上の取組、維持管理等)					
ш.	Ⅲ. 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保 (研修体制、経営の効率化等)					
IV.	Ⅳ. その他事項(法令順守、危機管理等)					
S A	(90点~100点) (75点~90点)	「標準をはるかに上回る」	評 価 点 (100点満点)	総合評価 (S,A,B,C,D)		
B C	(60点~74点) (45点~59点)	「適正(標準)」	84	А		
D	(44点以下)	「管理運営体制の見直しが必要」		, ,		

H 2 6 実績				
指定管理料	74,966 千円	(前年度比)	(14,245 千円)
利用者数	12,477 人	(前年度比)	(96 人)

サービス向上対策			
内 容	新規		
家族連れや若い世代の来館者の要望に応えて、夏休み期間に合わせて、市民文化センターで人気作家の絵本原画展を開催した。	0		
資料館に足を運ぶ機会のなかった市民や児童・生徒のため、公民館や小中学校を会場に文学資料の出張展示を行った。	0		
団体だけでなく個人で来館された場合でも、希望に応じて随時展示の解説を行った。			

要

今まで資料館を利用する機会のなかった方にも事業への関心を持ってもらうため、公民館や小中学校を会場 とした出張展示を行ったり、特別企画展として人気絵本作家の原画展を文化センターで開催したりするなど、 新たな試みに取り組んでいる。

また、個人への展示物の解説など来館者への懇切丁寧な対応は、文学講座や文学散歩など展示以外の事業へ の参加者増やリピーター獲得につながることと評価できる。 今後は、特別企画展以外の期間においても、より集客が見込めるよう継続事業についても見直しを行い、事

業内容の充実を図る必要がある。

	総合	平 価 経 年	上 比 較	
H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0
Α				